

NEWS RELEASE

報道資料

2010年2月18日

(日本時間)

アプライド マテリアルズ 2010年度第1四半期 堅調な業績を発表

- ・ 今年度の売上高伸び率予測を 50%強に上方修正
- ・ 受注高は前期比 33%増、シリコンシステムズグループの受注高 80%増が大きく貢献
- ・ セミツール社の買収を完了し、先進的なウェーハパッケージング事業の成長を追求

アプライド マテリアルズ (Applied Materials, Inc., Nasdaq : AMAT、本社 : 米国カリフォルニア州サンタクララ、会長兼 CEO マイケル・スプリンター) は 2月17日 (現地時間)、2010年度第1四半期 (期末 : 2010年1月31日) の業績を発表しました。売上高は 18億5,000万ドル、営業利益は 1億1,600万ドル、純利益は 8,300万ドル (1株当たり 0.06ドル) でした。非 GAAP ベースでの純利益は 1億7,900万ドル (1株当たり 0.13ドル) でした。

会長兼 CEO のマイケル・スプリンターは次のように述べています。「第1四半期は半導体装置事業の売上が伸び、堅調な決算内容となりました。半導体エンドユーザー市場の需要が世界的に改善しつつあり、半導体、液晶ディスプレイ、結晶シリコン太陽電池の各事業で需要増が見込まれることから、当社は今年度の売上目標を上方修正します」

「第1四半期にセミツール社の買収を完了し、当社の中核である半導体装置市場、特に先進的パッケージング事業の分野で新たな成長機会を切り開きました。勢いをもって第2四半期を始められる見通しで、今年度は幸先よいスタートを切ったといえるでしょう」

業績概要

	2010年度第1四半期	2009年度第4四半期	2009年度第1四半期
GAAPベースの業績			
売上高	18億5千万ドル	15億3千万ドル	13億3千万ドル
純利益 (損失)	8,300万ドル	1億3,800万ドル	(1億3,300万ドル)
1株当たり利益 (損失)	0.06ドル	0.10ドル	(0.10ドル)
非GAAPベースの業績			
純利益 (損失)	1億7,900万ドル	1億5,500万ドル	(2,800万ドル)
1株当たり利益 (損失)	0.13ドル	0.11ドル	(0.02ドル)

注 : 2010年度は 53 週、うち第1四半期は 14 週

非 GAAP ベースの業績は、次の要因による影響を適宜除外しています：リストラクチャリングと資産減損、買収関連のコスト、投資減損、設備売却益、法人所得税監査の結果に関連した調整額。2010 年度第 1 四半期より、株式ベースの報酬による影響を非 GAAP ベースの業績から除外しないことになりました。本リリース末尾の財務諸表中に「GAAP と非 GAAP データの差異調整表」を掲載しています。

セグメント別の状況

シリコンシステムズグループ(SSG)の新規受注高は11億3,000万ドル、売上高は9億7,000万ドル、営業利益は3億600万ドルでした。ファンドリーおよびDRAMメーカーへの出荷増に支えられ、売上高は前期比で48%増加しています。新規受注高の内訳は、ファンドリー42%、DRAM36%、フラッシュ13%、ロジックその他9%となっています。

アプライド グローバル サービス (AGS) の新規受注高は4億7,400万ドル、売上高は4億2,600万ドル、営業利益は6,300万ドルでした。主として半導体メーカーの工場稼働率と新規ウェーハ投入の増加により、売上高は前期比で9%増加しています。

ディスプレイグループの新規受注高は1億2,600万ドル、売上高は1億3,200万ドル、営業利益は2,500万ドルでした。前期の売上が堅調だったため、予想どおり売上は前期比で減少しました。

エネルギー&エンバイロメンタルソリューションズ (EES) グループの新規受注高は2億3,000万ドル、売上高は3億2,100万ドル、営業損失は3,600万ドルでした。売上高にはSunFab™薄膜太陽電池製造ライン2ラインの売上も含まれています。

財務ハイライト

第1四半期の営業活動によるキャッシュフローは3億6,700万ドルでした。セミツール社を現金3億2,300万ドル(取得した現金を差し引いた額)で買収し、現金配当8,000万ドルを支払いました。第1四半期末時点でアプライド マテリアルズが保有する現金および投資は合計32億ドルでした。

事業展望

2010 年度第 2 四半期の売上高については、前期比 15~25%の伸びを予測しています。非 GAAP ベースの 1 株当たり利益は 0.17~0.22 ドルの範囲になると予測しています。これは、主に買収に関連して予想される費用を除いた額です。

2010 年度通期の売上高については、以前の 30%増以上という予測を上方修正し、50%以上の伸びを見込んでいます。

非 GAAP ベースの財務指標の利用について

当社の経営陣は、ビジネス目標と比較した営業成績や財務成績の評価ならびに計画立案に、非 GAAP ベースの業績を用いています。これらの財務指標は GAAP（一般会計原則）に沿ったものではなく、また他社の用いる非 GAAP ベースの会計報告手法とは異なる場合があります。こうした指標は、投資家の皆様が経営陣と同じ視点に立って当社の事業を検討し、過去の会計期と当期の業績を比較する上で役立つと考えています。この追加情報の提示をもって GAAP に基づく業績データを代替することは意図しておりません。

将来予想に関する記述について

本プレスリリースには、当社の業績、2010 年度第 2 四半期および通期の事業見通し、成長機会、その他将来の見通しに関する記述が含まれています。こうした将来見通しを記述した文章には、「期待する」「確信する」「するかもしれない」「し得る」「すべき」「する予定」「予測する」ないしこれに類した表現のほか、こうした記述の前提をなす仮定が含まれる場合があります。こうした記述は既知または未知のリスクや不確定要素に左右されるため、実際の結果はこうした記述が明示ないし暗示する帰結と大きく異なる場合があります。このようなリスクや不確定要素としては、①ナノマニュファクチャリングテクノロジー製品への需要水準（グローバルな経済・業界動向の不確実性、顧客企業が十分な資本を確保する能力、事業支出および個人消費、エレクトロニクス製品や半導体への需要、再生可能エネルギーに関する政府の政策ならびに奨励策、顧客企業の工場稼働率と最新技術を採用した設備を含む生産設備ニーズなどの影響を受ける）、②対象市場における事業環境の違いに起因する社内セグメント間での営業費用と業績のばらつき、③当社が(i)広範な製品を開発・提供・サポートして既存市場を拡大し、新市場を開拓する能力、(ii)効果的なコスト削減プログラムをタイムリーに実践・維持して期待通りの利益を実現し、コスト構造を事業環境に適合させる能力、(iii)サプライチェーンを含めたリソースや生産能力を計画・管理する能力、(iv)グローバルな業務拡充と効率向上に向けた各種イニシアチブ（IT、ビジネスプロセス、アウトソーシング、事業所移転その他）を実施する能力、(v)買収に伴うシナジー効果を実現し、取得したテクノロジーの事業化を成功させる能力、(vi)効果的な内部統制とその手順を維持する能力、(vii)主要テクノロジーに関する知的財産権を取得ならびに保護する能力、(viii)主要社員を引き付け、意欲を高め、定着させる能力、(ix)将来の経営・財務業績（市況、ビジネスニーズその他に関する複数の仮定に依存する）を正確に予測する能力、④その他、当社が証券取引委員会（SEC）に提出する書類に記載しているリスクがあります。将来の見通しに関する記述はすべて本プレスリリース発表時点における経営陣の推定、予測、仮定に基づくものです。アプライド マテリアルズは将来の見通しに関する記述を更

新する義務を負っておりません。

アプライド マテリアルズは、半導体チップ、フラットパネル、太陽電池、フレキシブルエレクトロニクス、省エネガラスの製造におけるイノベティブな装置、サービスおよびソフトウェア製品を幅広く提供する Nanomanufacturing Technology™ ソリューションのグローバルリーダーです。アプライド マテリアルズは、人々のライフスタイルを向上させるナノマニュファクチャリングテクノロジーを提供します。

詳しい情報はホームページ：<http://www.appliedmaterials.com> でもご覧いただけます。

このリリースは 2 月 17 日米国においてアプライド マテリアルズが行った英文プレスリリースをアプライド マテリアルズ ジャパン株式会社が翻訳の上、発表するものです。

アプライド マテリアルズ ジャパン株式会社(本社:東京都、代表取締役社長:渡辺徹)は 1979 年 10 月に設立。大阪支店ほか 12 のサービスセンターを置き、日本の顧客へのサポート体制を整えています。

このリリースに関する詳しいお問い合わせは下記へ

投資家関係:

Applied Materials, Inc.

インバスターリレーションズ: 矢野 悦子 (Tel: +1-408-986-2646)

etsuko_joslen@amat.com

メディア関係:

アプライド マテリアルズ ジャパン株式会社

社長室: 大橋 百合 (Tel: 03-6812-6801)

ホームページ: <http://www.appliedmaterials.com>

APPLIED MATERIALS, INC.
連結要約損益計算書（未監査）

(単位千ドル、一株当たりの部分はドル)	3 ヶ月期末	
	2010 年 1 月 31 日	2009 年 1 月 25 日
売上高	\$1,848,902	\$1,333,396
売上原価	<u>1,137,718</u>	<u>941,820</u>
売上総利益	711,184	391,576
営業費用：		
研究開発費及び技術費	269,003	229,540
一般管理費	124,799	141,241
販売費	97,195	84,115
リストラクチャリング、資産減損	<u>103,844</u>	<u>132,772</u>
営業利益（損失）	116,343	(196,092)
税引前の持分法投資損失	—	15,808
戦略的投資の減損	1,190	—
支払利息	5,060	5,994
受取利息	<u>8,641</u>	<u>15,235</u>
税引前利益（損失）	118,734	(202,659)
法人所得税（戻し）	<u>35,983</u>	<u>(69,725)</u>
純利益（損失）	<u>\$ 82,751</u>	<u>\$ (132,934)</u>
1 株当たり利益（損失）：		
基本	\$ 0.06	\$ (0.10)
希薄化後	\$ 0.06	\$ (0.10)
期中平均株式数：		
基本	1,341,941	1,329,223
希薄化後	1,349,567	1,329,223

APPLIED MATERIALS, INC.

連結要約貸借対照表

(単位：千ドル)	2010年 1月31日	2009年 10月25日
	(未監査)	
資産の部		
流動資産：		
現金及び現金同等物	\$ 1,399,054	\$ 1,576,381
短期投資	755,122	638,349
売掛金、貸倒引当金として2010年と2009年に それぞれ73,310千ドルと67,313千ドルを差引後	1,267,409	1,041,495
棚卸資産	1,664,269	1,627,457
繰延税金資産	417,986	356,336
未収法人所得税	102,711	184,760
その他流動資産	<u>242,712</u>	<u>264,169</u>
流動資産合計	5,849,263	5,688,947
長期投資	1,046,116	1,052,165
有形固定資産	2,964,028	2,906,957
減価償却費累計	<u>(1,835,359)</u>	<u>(1,816,524)</u>
有形固定資産純額	1,128,669	1,090,433
営業権	1,336,426	1,170,932
買収技術及びその他無形資産	374,000	306,416
繰延税金資産及びその他資産	<u>269,364</u>	<u>265,350</u>
資産合計	<u>\$10,003,838</u>	<u>\$ 9,574,243</u>
負債及び資本の部		
流動負債：		
一年内返済予定長期債務	\$ 2,400	\$ 1,240
買掛金及び未払費用	1,252,031	1,061,502
顧客預かり金及び繰延収益	993,357	864,280
未払法人所得税	<u>30,160</u>	<u>12,435</u>
流動負債合計	2,277,948	1,939,457
長期債務	210,547	200,654
その他負債	<u>367,200</u>	<u>339,524</u>
負債合計	<u>2,855,695</u>	<u>2,479,635</u>
資本：		
普通株式	13,433	13,409
資本準備金	5,245,634	5,195,437
利益剰余金	10,936,149	10,934,004
自己株式	(9,046,562)	(9,046,562)
その他の包括損失累計額	<u>(511)</u>	<u>(1,680)</u>
資本合計	<u>7,148,143</u>	<u>7,094,608</u>
負債及び資本合計	<u>\$ 10,003,838</u>	<u>\$ 9,574,243</u>

APPLIED MATERIALS, INC.
連結要約キャッシュフロー計算書（未監査）

(単位：千ドル)	3 ヶ月期末	
	2010 年 1 月 31 日	2009 年 1 月 25 日
営業活動によるキャッシュフロー：		
純利益（損失）	\$ 82,751	\$ (132,934)
営業活動による取得（支払）現金と純利益（損失）との調整：		
減価償却費	76,412	71,228
有形固定資産処分損	3,435	3,447
貸倒引当金	6,000	47,526
リストラクチャリングと資産減損	103,844	132,772
繰延税金	(43,636)	(13,054)
計上された純投資損失	209	5,398
税引前の持分法投資損失	—	15,808
投資の減損	1,190	—
株式ベース報酬	33,689	33,608
営業資産負債の増減、買収額差引後：		
売掛金	(193,953)	368,648
棚卸資産	25,026	(144,075)
その他流動資産	23,260	10,890
その他資産	(9,525)	1,311
買掛金及び未払費用	42,290	(353,672)
顧客預かり金及び繰延収益	123,218	(164,701)
法人所得税	99,864	(94,337)
その他負債	(7,177)	26,920
営業活動による取得（支払）現金	<u>366,897</u>	<u>(185,217)</u>
投資活動によるキャッシュフロー：		
資本支出	(53,167)	(73,318)
買収による支払現金、取得現金差引後	(322,599)	—
投資有価証券の売却及び満期償還による収入	189,225	541,689
投資有価証券の購入	(298,051)	(227,348)
投資活動による取得（支払）現金	<u>(484,592)</u>	<u>241,023</u>
財務活動によるキャッシュフロー：		
借入金の返済	977	510
普通株式発行による収入	19,855	182
普通株式買戻し	—	(22,906)
株主への配当金支払額	(80,464)	(79,762)
財務活動に充当した現金	<u>(59,632)</u>	<u>(101,976)</u>
為替レート変動による現金及び現金同等物への影響	—	742
現金及び現金同等物の減少額	<u>(177,327)</u>	<u>(45,428)</u>
現金及び現金同等物の期首残高	<u>1,576,381</u>	<u>1,411,624</u>
現金及び現金同等物の期末残高	<u>\$ 1,399,054</u>	<u>\$ 1,366,196</u>
補足的キャッシュフロー情報：		
法人税の現金支払（払戻）額	\$ (32,791)	\$ 12,064
利息の現金支払額	\$ 42	\$ 42

セグメント別の状況

単位：100万	2010年度 第1四半期			2009年度 第4四半期			2009年度 第1四半期		
	新規受注	売上高	営業利益(損失)	新規受注	売上高	営業利益(損失)	新規受注	売上高	営業利益(損失)
SSG	\$1,135	\$970	\$306	\$629	\$656	\$170	\$246	\$546	\$46
AGS	\$474	\$426	\$63	\$335	\$390	\$66	\$310	\$345	\$26
ディスプレイ	\$126	\$132	\$25	\$151	\$200	\$41	\$26	\$149	\$21
EES	\$230	\$321	(\$36)	\$357	\$280	(\$28)	\$321	\$293	(\$64)
全社－未配分の費用	\$—	\$—	(\$242)	\$—	\$—	(\$76)	\$—	\$—	(\$225)
連結	<u>\$1,965</u>	<u>\$1,849</u>	<u>\$116</u>	<u>\$1,472</u>	<u>\$1,526</u>	<u>\$173</u>	<u>\$903</u>	<u>\$1,333</u>	<u>(\$196)</u>

アプライドマテリアルズは2010年度第1四半期より、一部の費用について報告対象セグメントへの割り当て方法を変更しました。2010年度の表示方法に合わせて、2009年10月25日と2009年1月25日に終了した3カ月のセグメント別業績を修正再表示しています。

追加情報

	2010年度 第1四半期		2009年度 第4四半期		2009年度 第1四半期	
地域別の新規受注と売上高						
単位：100万ドル	新規受注	売上高	新規受注	売上高	新規受注	売上高
北米	256	241	199	232	237	383
全体比(%)	13	13	14	15	26	29
ヨーロッパ	146	310	74	150	346	198
全体比(%)	7	17	5	10	38	15
日本	178	174	124	218	154	216
全体比(%)	9	9	8	14	17	16
韓国	387	331	296	251	66	187
全体比(%)	20	18	20	17	7	14
台湾	658	514	218	327	19	144
全体比(%)	34	28	15	21	2	11
東南アジア	125	136	88	69	12	88
全体比(%)	6	7	6	5	2	6
中国	215	143	473	279	69	117
全体比(%)	11	8	32	18	8	9
社員数						
正社員	13,000*		12,600		14,400	

* セミツール社の買収を反映した数字

APPLIED MATERIALS, INC.
GAAP と非 GAAP データの差異調整表

(単位千ドル、一株当たりの部分はドル)	2010年	3ヵ月期末 2009年	2009年
	1月31日	10月25日	1月25日
非GAAP ベースの純利益 (損失)			
報告上の純利益 (損失)、GAAP ベース	\$ 82,751	\$ 137,862	\$ (132,934)
買収に関連した一部項目 ¹	25,962	22,425	26,025
セミツール取引費用	9,860	-	-
リストラクチャリングと資産減損 ^{2,3,4}	103,844	(3,693)	132,772
戦略的投資の減損	1,190	5,058	-
非 GAAP ベースの調整と 過去の法人所得税申告への監査結果が 法人所得税に及ぼした税効果	<u>(44,607)</u>	<u>(6,797)</u>	<u>(53,529)</u>
非GAAP ベースの純利益 (損失)	<u>\$ 179,000</u>	<u>\$ 154,855</u>	<u>\$ (27,666)</u>
非GAAP ベースの純利益 (損失)、希薄化後一株当たり			
報告上の希薄化後一株当たり利益 (損失)、GAAP ベース	\$ 0.06	\$ 0.10	\$ (0.10)
買収に関連した一部項目	0.01	0.01	0.01
セミツール取引費用	0.01	-	-
リストラクチャリングと資産減損	0.05	-	0.06
戦略的投資の減損	-	-	-
非 GAAP ベースの純利益 (損失)、 希薄化後一株当たり	<u>\$ 0.13</u>	<u>\$ 0.11</u>	<u>\$ (0.02)</u>
一株当たり利益の算出に用いた希薄化後株式数	1,349,567	1,347,691	1,329,223

¹ 買収に起因する費用の増分。売却製品に関する棚卸資産公正価値の調整額と、購入した無形資産の償却からなっています。

² 2010年1月31日に終了した第1四半期の業績には、2009年11月11日に発表したリストラクチャリングプログラムに関連する費用1億400万ドルが計上されています。

³ 2009年10月25日に終了した第4四半期の業績には、リストラクチャリング準備金の調整額400万ドルが計上されています。

⁴ 2009年1月25日に終了した第4四半期の業績には、2008年11月12日に発表したリストラクチャリングプログラムに関連する費用1億3,300万ドルが計上されています。

2010年度第1四半期より、株式ベースの報酬による影響を非GAAPベースの業績から除外しないことになりました。それ以前に報告した非GAAPベースの業績は、2010年の表示方法に合わせて修正再表示されています。